

# 慈恵園だより

# No.40

# えがお

■発行日／平成24年11月25日  
 ■発行所／芦別市旭町28番地  
 特別養護老人ホーム 芦別慈恵園  
 ■発行責任者／川邊弘美  
 ■印刷所／鶴ワタナベ企画いんさつ

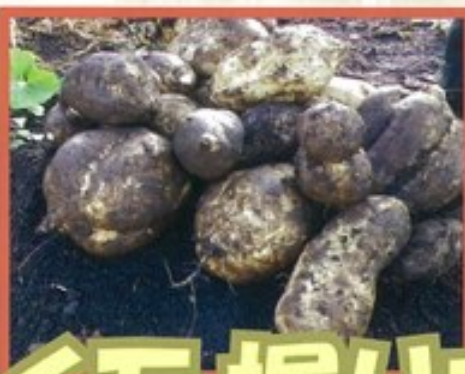
小野さん家も大きく育ちました▼



◀ジャーン!!  
おおきいよー!!



▼うわっ!! テッカイなー!



# サツマイモ掘りました!!

11月の秋晴れの日、サツマイモの芋掘りをしました。

これは鹿児島県の「やねだん」から送っていただいた『黄金千貫』というサツマイモのツルを、今年初めて植えたもので、夏の暑さのお蔭ですくすく育ちました。

この日はデイサービスのお客様、成田さんと朝霧さんが掘り方を教えてくれました。その手つきは早々とお見事です。「まず、枝を払いビニールをはがして、それから芋を掘るんだよ」と話すと同時に体も手も動き、あっと言う間に掘り出してくれました。

この芋は白くて、ふだん目にするサツマイモとは違うようですが、焼き芋にするとほっこり甘い味です。芋きんとん、芋サラダもあっさりして、他の具材を引き立てて色々とお使いそうなお芋です。

えがお塾に参加している、以前、農業をされていた小野さん（写真上）にも植えてもらいました。とても大きく育ってさすがにお見事な出来栄ですね。

施設長 川邊 弘美



## 川邊施設長 おめでとうございます!



「食べることを  
「食べることを」を  
慈恵園の職員一同  
で支えていきます」  
と意気込んでいま  
す。

多年にわたり管理栄養士として  
栄養改善及び食生活改善事業の普  
及向上に尽力したとして、川邊弘  
美施設長がこのほど厚生労働大臣  
表彰を受賞しました。

川邊施設長は昭和50年に特別養  
護老人ホーム芦別慈恵園栄養士と  
して勤務。同61年には管理栄養士  
となり、同施設の栄養管理を一手  
に担い、温度や形状等にこだわる  
など食事の改善に取組み、全国老  
人福祉実践研究奨励賞佳作を受賞  
しています。その取り組みが認め  
られ、優良給食施設として知事表  
彰や厚生大臣表彰も受賞。また北  
海道栄養士会でもシンポジウムな  
どの講師として活躍、若手の指導  
にも取り組んで来ました。活躍の  
場は広がり栄養士のみならず、総  
合的な支援をと、ケアマネージャ  
ーや社会福祉士の資格を取得し、  
平成21年には総合施設長に就任。  
日頃から「口から食べられること  
は人生の質を決めるほど大切なも  
の」と話す川邊施設長。「今回の  
受賞は本当に職員が頑張ってくれ  
たおかげ。全員で頂いた表彰と思  
い、みんなの励み  
にしたいです。こ  
れからも高齢者の  
「食べることを」を  
慈恵園の職員一同  
で支えていきます」  
と意気込んでいま  
す。

## 第3回まちづくり講演会



講師 AMC 株式会社代表取締役 小松明広氏



替え歌ではカッコいいマント姿を披露

第3回まちづくり講演会は 122名の市民の皆さんの参加で10月25日に開催。講師の小松明広先生は、AMC 株式の代表取締役でメンタルトレーナーを養成されています。

「大好き芦別～まちづくりは自分づくりから～」と題して講演。私達の愛する芦別を語り、ふるさとを愛する心、人生を幸せに生きるために物事は肯定的認知で受け止めることの大切さを教えてくれました。芦別の名所や名物を織り込んだ替え歌も披露して、参加者全員で歌うなどユーモアを交え、芦別の良さや素晴らしさを改めて知ることが出来た笑いあり感動ありの講演会でした。

ご意見ありがとうございました。



高砂 J C 芦別理事長



吉野緑町町内会長

## さつまいも ダイアリー



イモ完成! みんなで  
いっしょに収穫しました。



5月31日 畑作り開始



畝を作ってビニールを掛けました



↓



10月 こんなにスクスク育ちました  
どんなイモになったかな?



8月 暑い夏でも草取りしました。  
～収穫の様子は表紙で見てください～



おっかなびっくり  
苗を植えたいよー。





# 盆おどり



芦別盆太鼓継承会の皆さん  
ありがとうございました



## 『在宅ケアのための料理と介護講座について』

7月27日、15名の方にご参加頂き、講座を開催しました。調理実習は、芦別名物のガタタンと同じ具材で作る芦別焼きとガタタン雑炊、夏野菜の塩麴蒸し、やわらかイモもちの汁物、メロンのヨーグルト和えを作りました。雑炊は、とろろをのせ、つるっと喉越しよく食べられるやわらか食です。塩麴蒸しは、『電子レンジで簡単においしくできる』との声を頂きました。

介護講座は、きよしのズンドコ節に合わせたリハビリ体操、もみ塾ではハンド・肩のマッサージを行いました。マッサージは簡単にふれあう事ができるので、家ですぐに試してみたいとたくさんの方から感想を頂きました。



## 中央団地町内会「喜楽会」におじゃましました！



ハンドマッサージ「あたたまりますヨ」

8月と9月の2回、中央団地町内会「喜楽会」にお邪魔しました。いつまでも家で暮らすための『水分の摂取方法、音楽に合わせた体操、ハンドマッサージ、脳の健康教室、ふまねっとリズムに合わせマスを目をまたく歩き方の運動』などの体験をして頂きました。沢山の皆さんが参加してくださり、賑やかに行うことが出来ました。来年もまたおじゃまさせて下さいね！



リズムにのって「ふまねっと」



もみじの家です  
皆さん  
来てください。

## もみじの家

『もみじの家』は認知症の方のケアを専門として毎日のプログラムを行っています。

「もみじ大学」の時間割

内容＝：学習療法：家事支援：読み聞かせ  
：散歩、ドライブ：唱歌やリズム体操  
専門のスタッフが担当いたします。

～もみじ便り～ 今月は、ご家族の交流会を19日から1週間、開催します。ご家族のお話をお聞きし、もみじの家の様子をお伝えしたいと、スタッフは楽しみにしております。

◎ 新春には地域の方と餅つきです ◎

「もみじの家」の皆さんと四季を通してこの芦別を満喫できますよ！



真剣勝負です。



なかなかむずかしいね！



大根で何を作っているの？

◎ 悩みごとは「もみじの家」へ相談してください!! 管理者 石川ひとみ 電話 0124-23-2100

## かざぐるま

★かざぐるま地域食堂★

平日12:00～13:00 ランチ500円  
第2、第4金曜日は手打ちそばの日です。  
申込みは、電話 24-6333

毎年4月から月に2度、中央団地町内会福祉部の方々と一緒にあすなろ公園の清掃を行っており、今年度も11月1日に終了しました。沢山の落ち葉を片づけました。今年は「かざぐるま運営推進委員」の皆さんも毎回参加して下さいました。町内会の皆さんとも顔なじみになって楽しく参加しています。来年もよろしくお祈りします！

清掃作業中で～す



## デイサービス

定員が増えました！

8月から定員が30名に拡張！より多くのお客様にデイサービスをご利用いただく事が出来るようになりました。人数が増え、にぎやかな笑顔があふれています。

10月、11月と「秋を楽しもう」月間として「体育の秋」「芸術の秋」にちなんだ運動会や作業レク、新城、油谷、西芦別、頼城などの芦別の名所を巡るドライブなど行ないました。







## ●『えがお塾』緑ヶ丘団地教室 開講しました！

上芦別ひぐらし教室、緑幸研修センター幸町教室に続き、えがお塾はじめての冬期間開講教室として芦別高校前の緑ヶ丘団地集会所にて11月6日に開講しました。

当日は、申込者13名、新しいサポーターさんも増え、教室は笑顔でいっぱい、門出の歌として『瀬戸の花嫁』を全員で合唱し、『楽しかったー！』と好評いただきました。これから4月までの半年間、笑顔いっぱい楽しくいきましょうね♪



▲もみ塾講師黒澤千恵子先生

## ●高齢者大学で「もみ塾」体験してもらいました！

手や足のマッサージで癒しやぬくもりを伝える「もみ塾」は、日頃、ご利用者様や脳の健康教室「えがお塾」の参加者の皆様に楽しんでいただいています。

今回は芦別市高齢者大学の授業の一つとして、もみ塾講師の黒澤千恵子先生の指導で簡単なハンドマッサージを体験してもらいました。参加された方からは、「いつも冷え症で困っているけど手がポカポカになった」「帰って家族にもやってあげたい」などの感想も聞かれました。



## ★写真トピックス★



### ●旭町内会 お楽しみ会

足湯やハンドマッサージでのんびりできましたか？



### ●ポプラ表敬訪問



可愛いお客様と楽しいひとときを過ごしましたよ！

### ●千人踊り練習中！



中野記念病院、慈恵園合同チーム踊り部門で1位になりました！



しゅんぼえん

## 春圃苑・慈恵園職員派遣交流研修

春圃苑は宮城県気仙沼市にある特別養護老人ホームやデイサービスセンター、居宅支援事業所などを運営する社会福祉法人です。

気仙沼市は東日本大震災で大きな被害を受けた地域ですが、昨年10月、復興支援ボランティアとして慈恵園職員を同苑デイサービスセンターに受け入れていただいた経緯もあり、8月には阿部施設長が来園され、「東日本大震災から学ぶ」と題してご講演いただきました。

東日本大震災で、春圃苑は施設が25mの高台にあったため津波の被害は免れました。しかし、21mの津波に襲われた町が大きな被害を受けたため、春圃苑はその日から避難者を受け入れ、食料や発電機、ストーブの確保を行い、職員の方々も被災者でありながら地域のために尽力されました。ご利用者定員60名の施設にさらに40名の要介護者を受け入れる決断をし、在宅サービス部門の職員は被災から3日間で在宅で暮らすご利用者450名の安否確認を道路も寸断された中で行ったとのことでした。震災時の詳細な状況を聞き、施設職員として、日頃から意識を高め地域と連携して防災にあたる大切さを学びました。



交流研修は、今月から宮城県気仙沼市の特別養護老人ホーム春圃苑の職員が慈恵園に派遣され、初回は1名が11月12日から1週間、慈恵園の様々な取り組みを体験して学びの場としました。

◀ 春圃苑 阿部勝造施設長



▲施設の目の前まで津波が押し寄せ松林の砂浜が消滅



▲定員以上の受入れのため廊下まで居室スペースになりました



荒川洋子さん(右)



## ボランティア紹介

学習サポーターさん  
ありがとうございます。

最初はいろいろと戸惑ったり、不安に思ったりしたそうですが、最近では慣れてきて楽しくお話ししながら学習している声が聞こえてきます。これからもよろしくお願いします。



北村ヨシ子さん(右)



宇川和子さん(右)



乙部邦子さん(左)



# ひろば



★昔のアルバムを見ながら  
これは婦人会の写真なの。これが私です。  
(指さしながら)昔は外に出る仕事が多  
かったから顔が黒くてね。この人は学級  
長でね、すごく頭が良かったの。楽しい  
人だったわよ。こうやって写真があるっ  
ていいわね。これは私にとって宝物です。

★外を見ながら  
夏に咲いてた花も枯れてすっかり秋だね。  
私の部屋の窓から良く見えるの。だいふ  
紅葉もすすんできました。これから雨が  
降るごとに寒くなって冬がきますね。



おいしかった  
ですか？



## イベント弁当

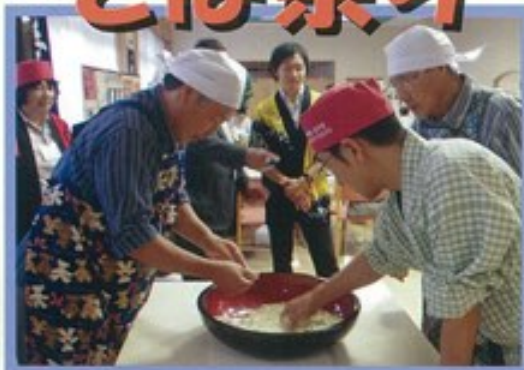


### ★配食サービス★

月曜日～金曜日 (祝祭日も配達)  
15:30～17:00頃 1日15食  
申込みは、電話 22-2566



## そば祭り



「そば打ち体験中！」

ご厚意ありがとうございます。

(平成24年6月～10月・敬称略)

#### ▽寄付金

(芦別市) 林 敏彦、田中良守、

伊藤澄子、浅師利光、

芦別市旭町町内会

(上富良野町) 蝶野哲男

#### ▽寄付物品

(芦別市) ラルス労働組合芦別分会

西本三平、神田弘亜

(室蘭市) 山本マキ子

#### ▽訪問・ボランティア

さくら、ふきのとう、

マーガレット、ミケ、

アトム、コロちゃん、

サボア、ともしび会、

はまなす、スマイル、

ポブラ、芦別盆太鼓継承会



# 行事写真!

## 祝100歳 百寿



林 義男さん

## 祝99歳 白寿



佐々木ミツ子さん



清澤市長より似顔絵の記念品贈呈



100歳のおめで鯛(たい)



ご家族といっしょに

おめでとうございます! いつまでも元気で長生きしてくださいね!!



一番めんこい2番目のお孫さんと



えがおがいっぱい!

にっこり笑顔!相撲クイズの景品  
サツマイモで楽さんとん

### スタッフ★コラム

山々が色付く季節がやってきました。  
秋は読書やスポーツをしたくなる季節で  
すがやっぱり食欲の秋! 糠えたさつま  
芋を、焼き芋にして美味しくいただくこ  
とが出来ました。みんなで作ると格別で  
すよね。

